

【基本方針】

「出来ること・やりたいことを尊重し、自信につなげ実現する」

【年間目標】

- ① BCP 業務継続計画を見直し安心・安全な環境のサービスを提供
- ② ご利用者の意欲と持っている力を引き出す自立支援を目指す
- ③ 効果的な認知療法で楽しい機能訓練の実施
- ④ 地域・関係事業所間との連携に努める
- ⑤ 良好なチームワークを構築

【実践報告】

- ① BCP 業務継続計画を見直し安心・安全な環境のサービスを提供
 - ・安心・安全に過ごして頂く為に、環境管理、感染症対策の徹底に努めた
 - ・災害や緊急事態においては正確な情報と素早い判断で利用者様に安心のできる介護サービス提供を行った
- ② ご利用者様の意欲と持っている力を引き出す自立支援を目指す
 - ・各々の職員がご利用者の状態を把握する事ができており、やりたいこと、出来ることを日々の支援の中で上手に引き出しその実現を皆で行う努力をした
 - ・毎月のケース会議でご利用者の細かな生活歴を共有し全てを手助けするのではなく表情や思いを読み取り残存能力を引き出す事に努めた
 - ・少人数だからこそご利用者同士の絆を深める事ができ、互いを思いやる姿に職員も学ばせてもらった
- ③ 効果的な認知療法で楽しい機能訓練の実施
 - ・あんま・マッサージ師が中心となり認知機能や脳の活性化に特化した活気のある体操を毎日実施する事ができた
 - ・居心地の良い空間の中で、個々に応じたマッサージだけではなく、アロマオイルを使用する事で癒しの場も提供できた
 - ・個々に応じたプログラムを実施していく中で今を満足せず、日々進化を求め認知症の進行を予防する事ができた
- ④ 地域・関係事業所間との連携に努める
 - ・今年度より運営推進会議も再開し、他事業所間との連携を深める事ができた
 - ・ご利用者様の日々の変化や報告を素早く行う事で、懇意にして下さるケアマネージャーから困難ケースや新規様を紹介下さり稼働向上に繋がった
 - ・送迎時にはご家族からの些細な情報にしっかりと耳を傾け自宅での介護負担が少しでも軽減するよう一人一人が相談や助言をおこなった。
- ⑤ 良好なチームワークを構築

- ・職員一人一人がおもてなしの心を持ち、温かみのある言葉で誰が聞いても気持ちの良い言葉遣いで支援する事に努めた
- ・職員同士向上心を持ち、質の高い介護を目指す努力を今後も引き続き行う
- ・毎月の勉強会では、不安に思う事やわからない事を意見し、より良いデイにしているために問題点を解決した
- ・「ここを選んで良かった」と言ってもらえるように全てに感謝し職員皆が互いを思いやる事でコミュニケーションの強化も図れた

【神戸市への報告を必要とした事故】

報告件数：0件

【苦情件数】

苦情件数：0件